

## 出張！なんでも鑑定団 in 金山を開催 厳選された5点のお宝を鑑定

6月7日、金山中学校で「出張！なんでも鑑定団 in 金山」が開催され約490名が来場しました。収録では町内外から集まった97点のお宝の中から厳選された5点が披露され、鑑定士の安河内眞美先生、森由美先生、林直輝先生にお宝を鑑定していただきました。また、当日は原口あきまささんと北川彩さんが司会進行を務め、依頼人とのかけ合いで笑いの絶えない楽しい収録となりました。山形での放送は8月中旬を予定しています。放送日が確定しましたら行政情報ナビや町公式SNSなどでお知らせいたします。ぜひご覧ください。



## 町100周年記念映像第二弾撮影開始 「りゅうの時間」で町の魅力を探る

6月10日、金山中学校で町制施行100周年記念映像第二弾となるスピンオフ映像の撮影が始まりました。撮影では「りゅうの時間」と題し、100周年記念映像の監督を務めた杉浦穂奈実監督や楽曲を制作した音楽家の北村 落さんなどを講師としてお招きし、約2時間の授業が行われました。今回の映像は中学生が金山町の「音」に着目して、まちの魅力を探る取り組みの過程を映像で記録するもので、生徒らは授業を通し、金山町の魅力の再発見に取り組みました。次回の撮影は7月下旬を予定しています。



## 町産落花生の魅力を再発見 「ピーナッツ」新商品開発スタート！

金 山小学校5年生と(株)でん六による町産落花生「ピーナッツ」を使用した新商品開発が今年も始まりました。6月5日に(株)でん六による1回目の訪問授業が行われ、商品開発の説明や児童が考案した味付けの中から商品化する1品を決定するための投票が行われました。また、6月11日の2回目の訪問授業ではパッケージ作成に関する説明が行われ、児童たちは一生懸命に商品のデザインを考えていました。今年はどんな商品が誕生するのか、新商品は秋に販売開始予定ですので、ぜひご期待ください。



## 100周年記念イベント「初夏のかねやまを歩こう」 町内外から148名が参加

6月8日、ウォーキングイベント「初夏のかねやまを歩こう」を開催し、148名の参加者は有屋地域の8kmコースと4kmコースのウォーキングを楽しみました。カムロヴィレッジと宮地区公民館のエイドステーションではニラスクやくるみまんじゅう、ごぼう菓子などを味わい、気持ちの良い風を感じながら、和気あいあいと歩く姿がみられました。ゴールの遊学の森では玉コンの振舞いやKomorebiマルシェも開催された他、当日の歩数による「ステップジャンボ抽選会」が行われ、当日13,010歩を歩いた強運の持ち主が「ジャンボ賞JTBトラベルギフト3万円」に当選し会場は盛り上がりしました。



# まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。  
総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601

## 5月は親子で田植え体験 ドキドキ ワクワク 泥だらけ



**5**月28日、晴天のなか認定こども園めごたまの田んぼで年長児28名による田植え体験が行われました。田植えは泥の温度や湿り気など様々な感覚を体験することで、子供たちの感覚を刺激し、自然とのふれあいや健全な成長を促すことを目的として、園で30年以上前から実施しているものです。園児と保護者は泥まみれになりながら、綱引きや鬼ごっこなどの泥遊びを楽しみ、その後、保護者らと一緒に苗植えを行いました。



## かねやま青空市 賑やかに開催 新鮮で美味しい地元産品が勢揃い



**5**月25日、金山町街角交流広場で「かねやま青空市」が開催されました。青空市では、主に新鮮な野菜や美味しいお惣菜など、地元の農家が心を込めて作った品々が並び、来場者はその豊かな味わいを楽しみました。会場には約80名が訪れ、賑やかな雰囲気の中、地元の農産物を直接手に取ることができる貴重な機会となり、地産地消の輪が広がりました。

今後の開催スケジュールは以下の通りです。  
ぜひご来場ください。

- ▼7月13日(日)
- ▼9月7日(日)



## 記念映像「金山の道、百年の光。」世界へ 国際短編映画祭 観光映像大賞で「最高賞」を受賞

**6**月4日、東京都赤坂インターシティAIRで国内最大級の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア2025」の受賞式が行われ、世界10か国から5部門計661作品の応募が集まりました。その中で金山町町制施行100周年記念映像「金山の道、百年の光。」が観光映像大賞部門で最高賞の「観光庁長官賞」を受賞しました。監督の杉浦穂奈美さんは「金山町の素晴らしさ、「キラリと光る町」の姿が映像によって伝わったのだと思うととても嬉しいです」と喜びを語りました。



## 東北映像フェスティバル2025・・・ 地域振興コンテンツ部門で「特別賞」を受賞



**6**月5日、宮城県仙台国際センター展示棟で東北映像フェスティバル2025映像コンテストの受賞式が開催され、東北各地から5部門計30作品の応募が集まりました。その中で金山町町制施行100周年記念映像「金山の道、百年の光。」が地域振興コンテンツ部門で「特別賞」を受賞しました。記念映像は5名の審査員によって審査され「人、自然、町の魅力を古写真や映像を織り交ぜ、町の歩みを上手く紹介されていた」「誰もが望む笑顔があった。町民が語る仕事への誇り、金山町への讃歌があった」と高い評価をうけました。

